

国労

蘇我運輸区分会ニュース

第17回分会大会①

12月19日（月）13時～ コミュニティセンター音楽室

分会史上初の快挙?!

2年連続議長、齊藤さん

大会議長選出

醍醐副分会長の司会・開会あいさつで始まり、大会議長には昨年に引き続き、齊藤一夫さん

（60歳）が選任されました。というか、今回齊藤

さんは何と！自分から手を挙げてくれました。

「普段あんまり出られないからさあ」とは本人の弁。「そんなこと気にすんなよ」といった声があったような、なかった



よくな・・・ともあれ齊藤さん、ありがとうございました。

DAZO!

執行委員長あいさつ

各職場とも高齢化が進み、分会大会を開けているのも稀になってしまっている現状だ。自分たちの分会もあと数年、分会再編の話もあり、もしかしたらこれが最後になってしまいかもしれない。情勢も踏まえた



活発な意見をいただき、方針案に肉付けしていきたい・・・と、あいさつがありました。

来賓あいさつ

地本加藤執行委員長

毎年おじゃまさせてもらっているが、日頃の分会運動に敬服している。自分も学ばせてもらっている部分もある。

分会再編に関しては、平均年齢62歳という高齢の労働組合となり、今こそ着手しなければならぬ問題と考える。皆さんの意見を参考にしながら来月の拡大分会長会議で大筋を決めた。地本内には3名の平成採があり、それぞれが奮闘し、来年のダイ改提案も彼らが中心になっ

て動いており、大変頼もしく思っている。

現在JR内には12の労働組合が乱立しており、社員の声が会社に届きづらくなっている。組合未加入者も8割を越えている現状だ。社友会が組合のまねごとをしていて、非常に憤慨している。社友会では出来ない、労働組合にしか出来ない社員の声を会社に届ける運動をしていく。

春闘は、物価高の中で要求額を網羅しながら統一要求としていく。賃金以外にも10の細かい要求項目があり、ひとりの春闘としたい。

ワンマン化、無人駅化等も含め、(こうした不便を強いられる施策の)拡大をどう防ぐのか、公共交通をどう守っていくのか、地元民と意見交換しながら運動を進めていく・・・等のあいさつを受けました。



OB野口さん近況報告

この日特別に参加してくれた当分会OBの野口一志さん（62歳）より、あいさつをいただきました。仕事に向かう際にも当区の前を通っているのですが、ほとんどの人が数年ぶりというところで、大変懐かしい再会となりました。

退職して3年、現在は千葉西口のビル管理会社で警備の仕事に就いている。仕事は睡魔との戦い？孫は一番上は中学生で剣道部・・・といった報告がありました。

☆ 野口さんはその仕事の前に立ち寄ってくれ、時間の都合から開会あいさつ後、すぐにあいさつをもらいました。

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

☆

